

第96回経営委員会議事概要

1. 日 時：2024年6月11日（火）14:55～16:49

2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室

3. 出席委員等：・山口委員長 ・新井委員長代理 ・板場委員 ・逢見委員
・尾崎委員 ・加藤委員 ・久保田委員 ・小宮山委員 ・根本委員
・宮園理事長

4. 議事概要

【審議事項】

(1) 「2023年度業務概況書について（案）」

2023年度業務概況書（案）について、執行部から報告があった。

(2) 「令和5年度業務実績評価について（案）」

(3) 「第4期中期目標期間見込評価について（案）」

(2) 令和5年度業務実績評価（案）及び(3) 第4期中期目標期間見込評価（案）について、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

委員A インハウスにおける取引先選定に重大な問題があったが、それを防止できなかった内部統制システムへの評価は考慮されているのか。私は、その点を考慮した内容にはなっていないと思う。その点を考慮して評価を下げるべきである。したがって、責任を持って、これに賛成するという事は到底言えない。

執行部 内部統制についての令和5年度評価の項目は、IVの「その他の事項」になる。この項目には情報セキュリティ、人材確保、経営委員会や監査委員会の活動なども含まれ、それらを総合的に評価してBとしている。御指摘の点も評価の中で考慮している。

委員B 具体的にホームページの大幅なリニューアルとはどのようなものか。

執行部 昨年度より新卒採用を始めており、これまでは被保険者に向けた内容を、若い世代を惹きつけられるように、インタビュー形式でGPIFの取組みや業務内容を紹介したり、用語集についても、一般的な投資用語から、GPIFの運用に引き寄せる形のものに見直し

た。

委員B それには人材確保の狙いがあるのか。

執行部 今までの広報は、被保険者の方、専門家の方に向けていたが、採用強化の考えもあり、より若い人に向けての形で、XやYouTubeの強化に取り組んでいる。

(4)「令和5事業年度財務諸表並びに事業報告書及び決算報告書の作成、利益及び損失の処理その他会計に関する重要事項(案)について」

令和5事業年度財務諸表並びに事業報告書及び決算報告書の作成、利益及び損失の処理その他会計に関する重要事項(案)について、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

委員A 不使用額が極めて大きく、予算と執行額の乖離が大きい。本来予算とは、不要な支出を抑制するとともに、重点項目に金を回すという機能があるが、その機能が働いていないように思える。

執行部 当初は必要ということで、実績に対して予算が多めに計上されていたが、執行の際に要件を細かく検討したり入札による低減等によって、執行額が減っている側面がある。

【報告事項】

「足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について」

足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について、執行部から報告があった。

【その他事項】

- ・議事録の作成及び議事概要の公表(3月7日開催分)について承認を得た。

以上